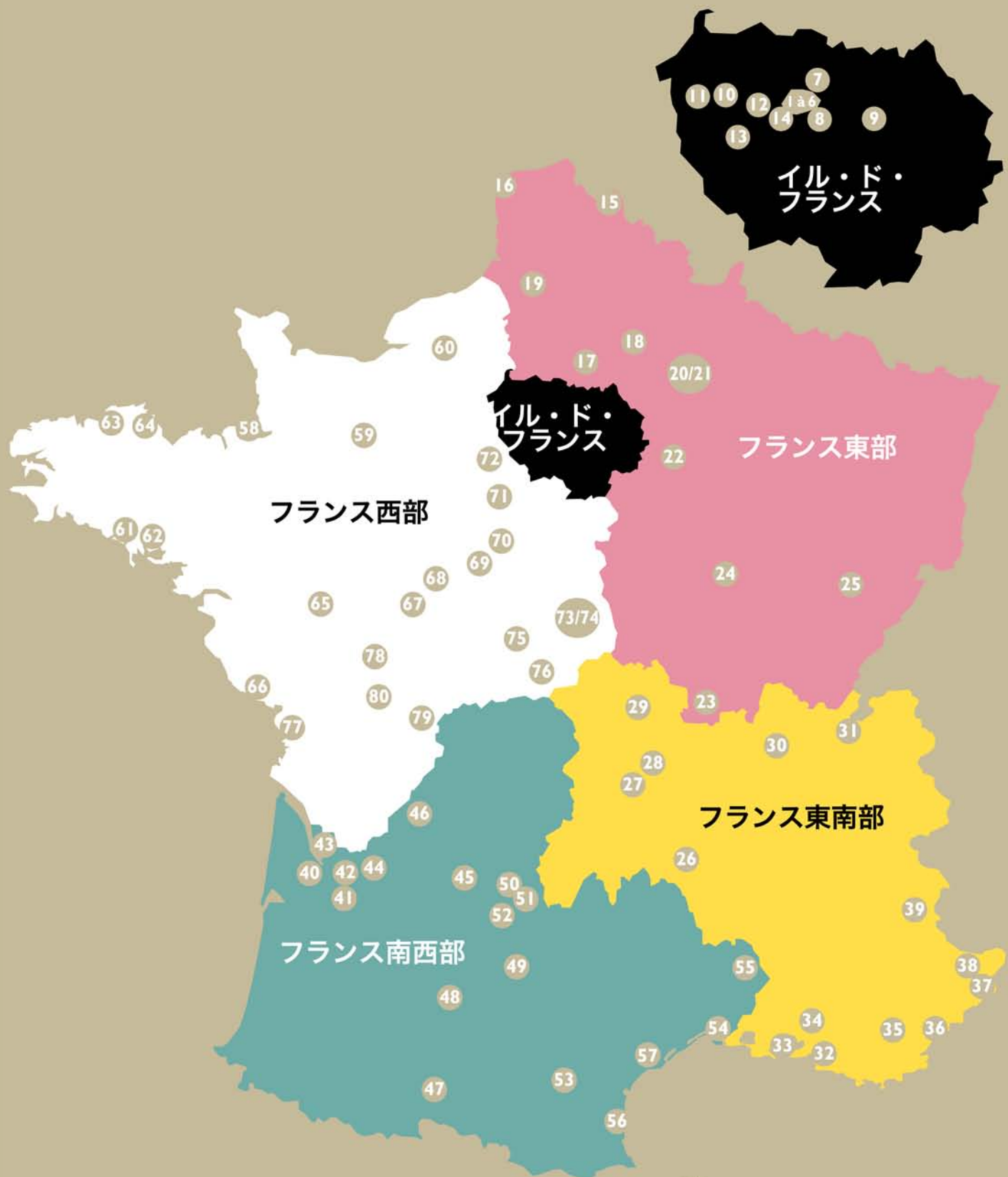


プレス資料

コンタクト :
国立モニュメントセンター

William Roussel - william.roussel@monuments-nationaux.fr
Emmanuelle Pardini - emmanuelle.pardini@monuments-nationaux.fr
www.tourisme.monuments-nationaux.fr

ご紹介



ユネスコ世界遺産に登録 (UNESCO)



ヨーロッパレーベル



ガーデンレーベル



作家レーベル



パリール・ド・フランス

PARIS (パリ)

- 01. 凱旋門
- 02. サント・シャペル ◎
- 03. コンシエルジリ ◎
- 04. ノートルダム大聖堂の塔 ◎
- 05. パンテオン
- 06. 贖罪の聖堂

ÎLE-DE-FRANCE (イル・ド・フランス)

- 07. サン・ドニ大聖堂
- 08. ヴァンセンヌ城
- 09. シャン・シュール・マルヌ城 ㊦
- 10. メゾン・ラフィットのメゾン城
- 11. サヴォワ邸
- 12. セーヴルのジャルディの館 ○
- 13. ランブイエ城 ㊦
- 14. 国立サン・クルー公園 ㊦

フランス東部

NORD - PAS-DE-CALAIS (ノール・パド・カレ)

- 15. カブラ 邸
- 16. ウィミールのフランス軍隊セクション

PICARDY (ピカルディー)

- 17. ピエールフォン城
- 18. クシー城
- 19. アミアン大聖堂の塔 ◎

CHAMPAGNE-ARDENNE (シャンパーニュ・アルデンヌ)

- 20. ランスのトー宮殿 ◎
- 21. ランス大聖堂の塔 ◎
- 22. ラ・モット・ティエ城 ㊦

BURGUNDY (ブルゴーニュ)

- 23. クリュニー修道院 ○
- 24. ビュシー・ラブタン城 ○

FRANCHE-COMTÉ (フランシュ・コンテ)

- 25. ブザンソン大聖堂の天文時計

フランス東南部

AUVERGNE (オーヴェルニュ)

- 26. ピュイ・アン・ヴレー大聖堂の回廊 ◎
- 27. ヴィルヌーヴ・ランブロン城
- 28. オルテリブ城
- 29. シャレイユ・サントラ城

RHÔNE-ALPES (ローヌ・アルプ)

- 30. ブール・アン・プレス
- 31. フェルネーのヴォルテール城 ○

PROVENCE - ALPES - CÔTE D'AZUR (プロヴァンス・アルプス・コートダジュール)

- 32. イフ城
- 33. モンマジュール修道院
- 34. グラナム遺跡
- 35. トロネ修道院
- 36. フレジュス大聖堂の回廊
- 37. ラ・トゥルビのアウグストゥス皇帝アルプス平定記念碑
- 38. サオルジュ修道院
- 39. モン・ドファン要塞 ◎

フランス南西部

AQUITAINE (アキテーヌ)

- 40. ボルドーのベイ・ベルラン塔 ◎
- 41. キャディヤック城
- 42. ラ・ソーヴ・マジュール修道院 ◎
- 43. ペル・ノン・ペル洞窟
- 44. モンカレ遺跡
- 45. キャップ・ブラン洞窟 ◎
- 46. ヴィラルールのピュギエーム城

MIDI-PYRÉNÉES (ミディ・ピレネー)

- 47. モンモラン考古遺跡
- 48. グラモン城
- 49. ボリユー・アン・ルエルグ修道院
- 50. カステルノー・ブルトゥヌー城
- 51. モンタル城
- 52. アシエ城

LANGUEDOC-ROUSSILLON (ラングドック・ルシヨン)

- 53. カルカッソンヌ城と城壁 ◎
- 54. エーグ・モルトの塔と城壁
- 55. ヴィルヌーヴ・レ・ザヴィニヨンのサン・タンドレ要塞
- 56. サルス要塞
- 57. アンセリユヌ考古遺跡

フランス西部

NORMANDY (ノルマンディー)

- 58. モン・サン・ミシェル修道院 ◎
- 59. カルージュ城
- 60. ベック・エルイン修道院

BRITANY (ブルターニュ)

- 61. カルナック巨石群
- 62. ロックマリアケール巨石群
- 63. バルネネスのケルン巨石遺跡
- 64. トレギエのエルネスト・ルナンの生家 ○

WESTERN LOIRE (ロワール西部)

- 65. アンジェ城
- 66. サン・ヴァンサン・シュール・ジャールの
ジョルジュ・クレマンソーの生家 ○

CENTRE, LOIRE VALLEY (サントル、ヴァル・ド・ロワール)

- 67. アゼール・リドー城 ◎
- 68. トゥールのラ・ブサレットの回廊
- 69. フジェール・シュール・ビエーヴル城
- 70. タルシー城
- 71. シャトーダン城
- 72. シャルトル大聖堂の塔と宝物 ◎
- 73. ブールジュのジャック・クール宮殿
- 74. ブールジュ大聖堂の納骨堂と塔 ◎
- 75. ブージュ城 ㊦
- 76. ノアンのジョルジュ・サンドの生家 ㊦ ○

POITOU-CHARENTES (ポワトー・シャラント)

- 77. ラ・ロシェル・ラ・ランテルヌの塔
サン・ニコラの塔、ラ・シェーヌの塔
- 78. オワロン城
- 79. シャルー修道院
- 80. サンクセーのガリア・ローマ時代の神殿

国立モニュメントセンターとは？



国立モニュメントセンターは、フランス国内の一般公開されている歴史モニュメントの主要な管理を行っています。

トータルで100近くにのぼる歴史遺産には、年間920万人にのぼるフランス国内外からの訪問者が訪れています。数ある歴史サイトの中には、モン・サン・ミッシェル寺院、アンジェ城、アゼー・ル・リドー城、凱旋門、サント・シャペルをはじめとする世界中で最も名高いものが含まれています。さらには、ロワール渓谷のシャトーダン城、ピュイ山脈に対面するオルトリブ城、ロット県のモンタル城、モールの森に囲まれたトロネ修道院のように、地方各地にも数々の名所があります。

世紀を超えて受け継がれた貴重な歴史遺産のなかには、カルカッソンヌ城塞都市、トー宮殿、ソーヴ・マジュール修道院、コンバレル洞窟のように、ユネスコ世界遺産に登録されているものもあります。

このような歴史遺産には、旧石器時代のヴェゼール装飾洞窟から、コルビュジエのサヴォワ邸まで、全時代のあらゆる建築-民間、宗教、軍事-が含まれます。

国立モニュメントセンターの使命は、フランスの歴史遺産を称揚し、より多くの人々に向けてその門戸を開け、より快適な受け入れサービスを設けることにあります。すぐれた歴史遺産が文化活動と観光の発展につながるように、年間400近くイベント企画が実施されています。

主な数値データ

- フランスに100の歴史遺産
- 年間400種類のイベント企画を実施
- 920万人の訪問者
- 18歳以下無料*
- 18-25歳無料

ヨーロッパ連合加盟国出身者、ヨーロッパ連合国正規滞在者

*学童グループを除く。

www.monuments-nationaux.fr/en

ユネスコ

ユネスコ世界遺産に登録された国立モニュメント

ご存知でしたか？

ユネスコ世界遺産に登録されたフランスの史跡35のうち13が、CMNIによって管理されています。したがって、CMNIはフランスにおけるユネスコ世界遺産の最大の管理者だといえます。



モニュメント

数世紀にわたる、国立モニュメントの 数々をお楽しみください。

先史時代

▶ アキテーヌ、カプ・ブラン岩陰遺跡 驚くべき先史時代の彫刻フリーズ

ドルドーニュ地方のゼイジー・ド・タヤックでは、先史時代の見どころがとりわけ集中しています。ホモサピエンスと彼らの住居跡、日々の活動の様子、そして13メートルを超える動物彫刻画が施された、目を見張るようなアートをご覧ください。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6 €
大人正規料金：7,50 €
www.eyzies.monuments-nationaux.fr



古代



▶ プロヴァンス、グラナムの遺跡 古い神聖なる町を巡って

アルピーユ山脈のふもとに位置するサン・レミ・ド・プロヴァンス市には、模範的な都市計画がうかがえるグラナム遺跡があり、大規模な宗教的モニュメントや民間のモニュメントが残されています。ガリアの要塞が聖なる水源の周りに建てられ、ギリシャとラテンの影響を受けた都市が、眼下に広がります。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6 €
大人正規料金：7,50 €
www.glanum.monuments-nationaux.fr

中世

▶ パリ、コンシェルジュリ

シテの島の中心に位置する、たぐいまれなゴシック様式の部屋

セーヌ川のほとりに位置するシテ宮殿の最古の建物、ラ・コンシェルジュリをお訪れください。最初の王居で、フランス王の権限の中枢でした。シャルル5世とその後継者が王居を去った後、1370年に一部が国の牢獄になりました。マリー・アントワネット女王はここに収容され、最期の時を過ごしました。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6,50 €
大人正規料金：8,50 €
コンシェルジュリとサント・シャペルの共通チケット：12 € (のグループ料金) / 15 € (大人正規料金)
www.conciergerie.monuments-nationaux.fr



▶ フルコーニュ、クリュニー修道院

910年に設立されたこの大修道院は、大きな付属教会とともに中世期を通じて威光を発揮し続けました。

910年に設立されたこの大修道院は、大きな付属教会とともに中世期を通じて威光を発揮し続けました。ロマネスク様式としては世界で最も高いアーチ形天井がその規模を物語っています。巨大な大修道院付属教会の遺跡は、修道院創立1100年を記念して修復され、18世紀の建物空間が見事に復元されました。3Dレリーフと仮想修復技術によるビデオが見学をより充実したものにし、キリスト教で最大だった教会の偉大さを目の当たりにすることができます。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：7,50 €
大人正規料金：9,50 €
www.cluny.monuments-nationaux.fr

モニュメント

ルネッサンス

▶ ローズ・アルブ、ブルー王立修道院 フランス人に人気のあるモニュメント

永遠の愛を誓い合った証として、16世紀初頭、マーグリット・ドートリッシュにより、石と大理石の中に築かれたブル王立修道院の魅惑的な歴史へとお誘いします。リヨンからたった1時間の場所に位置する、ゴシック・フランボアイヤン様式の傑作。3つの見事な墓を祀る王侯霊廟をご覧ください。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6 €
大人正規料金：7,50 €
www.brou.monuments-nationaux.fr



19世紀



▶ センター、ジョルジュ・サンドの家 作家とその有名な賓客たち

ベリー地方の中心部、19世紀の大作家、ジョルジュ・サンドの私生活をのぞいてみましょう。この家で、彼女は自身の作品の大半を執筆し、バルザック、ショパン、フロベールなどの著名な友人たちを招きました。彼女のオブジェが、いまだここに現存されています。家を取り巻く庭から、作家が自然を非常に愛したことが伺えます。

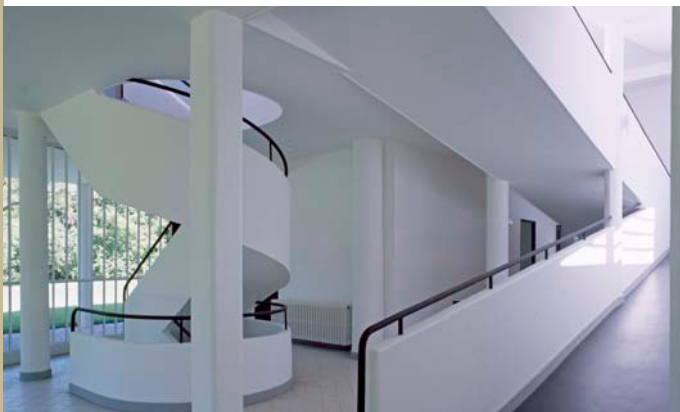
観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6 €
大人正規料金：7,50 €
www.maison-george-sand.monuments-nationaux.fr

20世紀

▶ イル・ド・フランス、サヴォア邸 近代建築の基礎

パリから数キロ離れたところにある、世界的に名高い傑作をご覧ください。これは、シャルル=エドワール・ジャンヌレ、知られた名前ではル・コルビュジエにより、建てられました。この天才建築家は、「秩序のあるところに、住み良さが生じる。」を格言としました。こうした純粋さの追求から、近代建築の基盤が誕生したのです。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6 €
大人正規料金：7,50 €
www.villa-savoie.monuments-nationaux.fr



世紀を超越したモニュメント



▶ シャンパーニュ、ランスのトー宮殿 王の戴冠式、千年の歴史

ランスのトー宮殿をご見学し、11世紀から1825年のシャルル10世に至るまで、32人のフランス王戴冠にまつわる大司教公邸と王宮をご覧ください。付近にある大聖堂と同じく、宮殿はユネスコ世界遺産に登録さ

れています。観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6 €
大人正規料金：7,50 €
www.palais-tau.monuments-nationaux.fr

道筋

▶ サイクリング・ツアー 観光、スポーツ、文化

友人、家族、グループで、国定史跡をサイクリング・ツアーしませんか。各地の素晴らしさと歴史を身をもって経験できます。くつろぎ、発見、そして驚きに満ちた各コースをお楽しみください。

バーゼルと大西洋を結ぶ「EuroVélo 6」サイクリングコースには、アンジェ城、タルシ城、アゼ・ル・リドー城、フジュール・シュル・ビエーヴル城、さらにはブザンソン大聖堂の天文時計など数多くの見どころがあります。

レマン湖と地中海を結ぶ「ViaRhôna」のサイクリングコースですと、フェルネー・ヴォルテール城、リヨン大聖堂の宝物、アヴィニョン近くのサンタンドレ要塞、アルルのモンマジュール修道院、さらにエグ・モルトの塔と城壁を見学することができます。

「ふたつの海を結ぶ運河沿いのサイクリングコース」(Canal des deux mers à vélo) では、アンセリュヌ (Ensérune) 遺跡・博物館、カルカゾンヌの街と城壁、グラモン城、ボルドーのペイベルラン塔、キャデラック城、そしてソーヴ・マジュール修道院を見学することができます。

「パリ・モン・サン・ミッシェルのヴェロセニック」(Véloscénie Paris – Le Mont-Saint-Michel) のサイクリングコースでは、モン・サン・ミッシェル修道院、カルージュ城、シャルトル大聖堂の塔、そしてサント・シャペル、コンシェルジュリー、凱旋門そしてパンテオンといったパリの史跡を見学することができます。



▶ クルーズ 川の流れにそって見学できる史跡

それぞれの停泊地が、クルーズに魅力を添えます。一時下船により見学が楽しめます。

セーヌ川のクルーズでは、素晴らしいパリの史跡、建造物がご覧いただけます！セーヌ川に抱かれたシテ島とサン・ルイ島では、サント・シャペル、コンシェルジュリー、パリ・ノートルダム大聖堂の塔が見どころです。

ローヌ川とソーヌ川を経由するブルゴーニュ地方からプロヴァンス地方へのクルーズでは、豊かな文化の発見が待ち受けていることでしょう。マコンからわずか20分の場所にあるクリュニー修道院は、中世期においてヨーロッパ中に名をはせました。その少し先、ブルー (Brou) の王立修道院は、大理石の装飾が有名です。さらに南、サンタンドレ要塞、グラヌム (Glanum) 遺跡、あるいはモンマジュール修道院には豊かな歴史が息づいています。

ガロンヌ川に沿って、ガスコーニュの丘のふもとのグラモン城で停泊、川を見下ろすキャデラック城、あるいはボルドーの街を一望にみおろすペイベルラン塔が見どころです。

ロワール川では、アンジェ城に立ち寄り、「モニュマン・カフェ」(Monument Café) で食事をお楽しみいただけます。コースを進むと、アゼ・ル・リドー城で、その華麗なファサードが水面に反射する姿をカメラに収めることができます。

▶ ワインツアー ブドウ畑を散策

ブドウ畑の散歩は、ブルゴーニュ南部、マコネ地方のブドウ畑の近く、クリュニー修道院から始まります。ワインとブドウの守護聖人モラン・ド・クリュニー (Morand de Cluny) は僧でした。ワイン専門のガイドによる「ワイン文化」の見学・試飲に参加すれば、中世時代のワイン作りを発見することができます。

新たなブドウ栽培地として、アルルとモンペリエからそう遠くない場所に下れば、「ヴァン・デ・サーブル」(砂のワイン) と呼ばれるワインの中心地、塔と城壁で有名なシテのエグ・モルトがあります。海岸とブドウ畑に挟まれた街の城壁から、フレッシュでバランスの取れたワインで有名なカマルグー帯を眺望できます。

ボルドーワインの愛好家には、ペイベルラン塔が最高です。地上50メートルの塔の上でのシャンパン、またはこの地域の銘柄ワインを試飲すれば最高の気分が味わえます。

ロワール・エ・シェールの中心、タルシ (Talcy) のルネサンス時代の城での試飲をお勧めします。17世紀の納屋に巨大なぶどう搾り器があり、過去の活発なワイン製造の歴史を物語っています。赤・白ワインを、最大2500リットルまで生産していました。

現在修復中です！

紹介、修復、維持 次世代へ、歴史を継承します

トサントル、ヴァル・ド・ロワール アゼ・ル・リドー城のルネサンス

「ロワール渓谷で最も調和のとれた建築の宝石」として多くの人々が挙げるアゼ・ル・リドー城で、大々的な修復プログラムが実施されます。しかし修復中でも一般に開館されています。この修復プログラムは、ファサード、建具、そして屋根に関するものです。城の内部の見学コースには変更はありません。

2016年春に、修復の第一段階が終了し、有名な南ファサードが公開されます。水に反射するファサードから、彫刻装飾の豊かさをご覧ください。城の地上階にあるビアンクール部屋の新しい装飾は、2月から見学できます。モビリエ・ナショナルとのパートナーシップで実現されたこの修復は、ビアンクール (Biencourt) 家の人々が19世紀に住んでいた雰囲気を正確に再現するものです。

展示会「何の修復？ルネサンスの舞台裏」(C'est quoi ce chantier ? Les coulisses d'une renaissance) は、2015年夏から2017年5月まで開催。修復工事、遺産に関連する職業的ノウハウ、モビリエ・ナショナルとの協力による城の家具調度品の再現プロジェクトなどが展示会で紹介されます。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金 : 5,50 €
大人正規料金 : 6,50 €
www.azay-le-rideau.fr



▶ ローヌ・アルプ、フェルネーのヴォルテール城 前例のない修復

ヴォルテールの死後、城とその領地は、19世紀と20世紀において多くの変遷をこうむりました。CMNは、過去の歴史を考慮した修復だけでなく、哲学者ヴォルテールの時代の内装や陳列品を様々な方法によって展示します。

地上階と庭園の階、そして2つの上の階の修復と整備だけでなく、その他、建物の排水工事、屋根裏部屋、ファサード、屋根がこの修復工事の対象です。この修復工事が終われば、建物全体へのアクセス、より豊かな見学コース、歴史的な建物とそこに住んだ人権庇護者として知られるヴォルテールについてよりよい理解が得られるでしょう。

修復には少なくとも3年がかかる見込みで、その期間、城は閉鎖されます。しかし、周辺の領地はその期間も見学可能で、復元されたオランジェリーや庭園を散策ください。

庭園のガイドツアーが用意されており、領地の概略、ヴォルテールの人と作品、また城の修復作業についての説明がなされます。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金 : 4,50 €
大人正規料金 : 5,50 €
www.voltaire.monuments-nationaux.fr

数字で見ると

- 2015年にスタートする修復工事が100件
- 建造物維持のための年間予算500万ユーロ
- 建造物整備のための年間予算650万ユーロ
- 建造物修復・保存のための年間予算3450万ユーロ

再開

▶ パリ、パンテオン

4月1日、コロネードのリニューアルオープン

パンテオンの上部コロネードの修復が終了し、4月1日から列柱がリニューアルオープンされます。このコロネードから、パリのユニークなパノラマ、特にカルチェラタン、ノートルダム寺院を一望することができます。

2015年9月以来、地球の回転を証明するフーコーの振り子が整備され公開されています。この球体は、20 cmの直径、重量28 kg、24カラットの金箔で覆われており、67mのワイヤーで吊り下げられています。

コロネード(柱列) 見学料金: 入場料に2ユーロの追加料金(成人 8.50ユーロ、グループ6.50ユーロ)

www.panthéon.monuments-nationaux.fr



▶ フランス東南部、ヴィルヌーヴ・ランブロン城

7月7日リニューアルオープン

E15世紀末に建てられたこの城は、シャルル8世、ルイ11世、ルイ12世、フランソワ1世といった国王の執事のために建てられた城で、クレルモン・フェランからわずか45分のところに位置します。

この城の魅力のひとつとして、式典用の部屋および大きな厩舎の彩色のされた装飾を挙げるすることができます。

何世紀にもわたって城は、装飾、家具調度品、オービュッソンのタペストリーによって飾られてきました。この豪華なタペストリーは、卓越したこの地方の伝統工芸品として、ユネスコ無形遺産に登録されています。

リニューアルオープン前でも、庭園および16世紀のフレスコ画で飾られた厩舎を見学することができます。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金: 4,50 €

大人正規料金: 5,50 €

www.villeneuve-lembroux.monuments-nationaux.fr

▶ フランス南西部、モンタル城

7月8日リニューアル オープンモンタル城(château de Montal)

は中世の街口カマドゥールから数キロの距離に位置しています。初期ルネサンス期の遺産としてのこの建築は、16世紀初頭のフランス貴族が発見した新たな生活様式を反映したものでした。建造物は常に素晴らしい家具調度品を備えています。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金: 6 €

大人正規料金: 7,50 €

www.montal.monuments-nationaux.fr



▶ フランス東部、アミアン大聖堂の塔

1月にリニューアル オープン

大聖堂の内部から宝物庫にアクセスができるようになり、従来の地下納骨堂と塔の見学のほか、中庭の回廊を散策できます。

1793年のフランス大革命後に消滅していたアミアン大聖堂の宝物は、長い歳月をかけてすこしずつ復元されました。宝物は、銀、金、真珠の王冠、十字架、花瓶、聖杯などの聖遺物から構成されています。お見逃しなく。

チケットは、塔、地下納骨堂、宝物庫との共通チケットです。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金: 11 €

大人正規料金: 8 €

www.cathedrale-amiens.monuments-nationaux.fr

新しい建造物

新しいモニュメントが仲間入りしました。

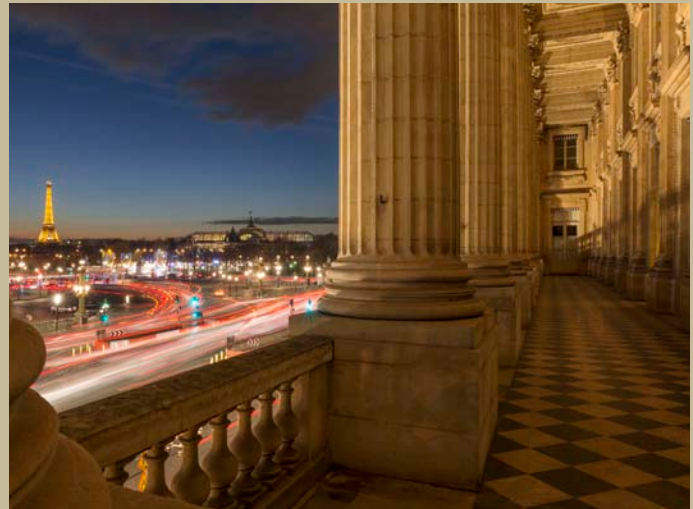
▶ コート・ダジュール、ヴィラ・ケリロス 「海つばめ」

ニースとモナコの間、ボーリユー・シュル・メール (Beaulieu-sur-Mer) に位置するこのヴィラ・ケリロス (villa Kérylos) は、地中海を望む海岸道路の岩の岬に建てられています。

建築家 エマニュエル・ポントルモリ (Emmanuel Pontremoli) が、創意に満ちた銀器のひとつひとつに至るまで細部に及んでデザインしたもので、そのバリエーションがユニークなオブジェを生み出しています。これはデロス島のヴィラの厳密な再現ではなく、建築家の意向により古代ギリシャのインスピレーションによるもので、控えめな仕方で近代的な快適性も備えています。彼自身、古代ギリシャ遺跡での考古学的発掘・復元に参加しました。

1928年以來のフランス学士院の所有となったヴィラ・ケリロスは、公共サービスの委託契約により一般公開されています。フランス学士院は2016年1年1日から向こう10年の間、フランス文化財センター (Centre des monuments nationaux) にこのヴィラの委託を決定しました。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金 : 8 €
大人正規料金 : 11,50 €
www.villakerylos.fr



▶ パリ、オテル・ドゥ・ラ・マリーヌ (HÔTEL DE LA MARINE) 2018年にオープン

パリの中心部コンコルド広場に面する建物で、対を成す建物には現在 オテル・ド・クリヨンとフランス自動車クラブが入っています。

1757年から1774 年にかけて建造されたこの建物は、その昔は王室家具保管所でした。パリの最初の装飾芸術に関する公共博物館には、フランス国王の甲冑、紋章、織物および世界でもまれなタペストリーのコレクション、色彩石や結晶岩の花瓶、金銀細工、外交上の贈答品、王家の金銀宝石類が陳列されました。その他、いくつかのアパルトマン、枢機卿リシュリユーの礼拝堂、洗濯場、図書室、工房、厩舎がありました。

1789年に、海軍大臣が建物の一角に入りました。海軍省がその後徐々に事務所を拡張して建物全体を占めるにいたります。そして2015年に海軍省が引っ越しをしました。

2017年、2年の工事の後、一般公開され、4000 m² が見学可能になります(その中には、式典用の部屋と18世紀のアパルトマンが含まれています)。ロワイヤル通りとサン・フロランタン通りの間に通路が設けられ、ブティック、書店、3つのレストランへのアクセスが可能になります。一般公開により、コロネード(柱列)、式典用の部屋、海軍の歴史展示スペースへのアクセスが可能になります。

カブラ 邸

- > 2015年6月13日オープン
- > 1800 m²の居住スペース、830 m² のテラス、スイミングプールの長さ 27 m、17600 m² の一般公開の公園。
- > 18もの異なった職種を動員して、12年間の工事。2300 万ユーロの予算
- > 開業以来 9万人を超える見学者という大盛況

イベント

▶ノルマンディー、モン・サン・ミッシェル修道院 修道院の創立記念

モン・サン・ミッシェルが島としての性格を取り戻し、湾岸の風景が一変した今日、修道院は創立1050周年を祝います。

これを機に、湾を望む高台、修道院教会、回廊、食堂、僧侶の散歩道、そして美しい庭園を訪問、あるいは再訪してみてください。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金 : 7 €

大人正規料金 : 9 €

www.mont-saint-michel.monuments-nationaux.fr



▶「音楽のモニュメント」(MONUMENTS EN MUSIQUE) 第4回

2016年、フランス文化財センター(CMN)は、第4回「音楽のモニュメント」をスタート、素晴らしいコンサートを予定しています。「音楽のモニュメント」プログラムでは、4月～9月の期間に、26のイベントを予定しています。

著名な15のグループとアーティスト、例えばパリ管弦楽団、パリ室内管弦楽団、チェロ奏者マルク・ショペー、ギタリストのエマニュエル・ロスフェルダーがコンサートの予定で、ちょっと趣向の違ったモニュメントの中での音楽をお楽しみください。

「音楽のモニュメント」のプログラムは、以下から入手可能です。
www.monuments-nationaux.fr

▶「運動のモニュメント」(MONUMENTS EN MOUVEMENT) 第2回

新しい場所で、新しい芸術プログラムによる、サーカス芸術の新たなシーズンがスタートします。3月から9月まで、9人のアーティスト、振付師、サーカス団員、音楽家により、10の場所で開催されます。

すでに2015年に参加した、ナタリー・ペルネットと、トマ・ルブランが、コンシエルジュリー、モン・サン・ミッシェル修道院、あるいはトロネ(Thoronet)修道院といった新たな場所で、優雅さと詩的なひと時を繰り広げます。

その他の建造物においては、今年もまた、ヨアン・ブルジョアやクロエ・モグリアとクレマン・ダザンが、武術と空中ブランコ、軽業、ダンスの入り混じったショーを用意しています。素晴らしいキャロリン・カールソンが、今シーズンの締めくくりとしてパンテオンで公演します。

www.monuments-nationaux.fr



▶「#MOTS NUS」(モ・ニュ) 第4回

今年で通算4回目になるテキストの朗読会。フランス中に歴史的建造物の美しさと、古典に限らず現代作品のテキストの美しさとを組み合わせたい試みです。

文学史との関連またはその他の奇抜な組み合わせによる催し物は、コメディ・フランセーズあるいはテアトル・ドゥ・ロデオンといった著名な劇団とのコラボレーションから生まれます。

オテル・ド・シュリーにおいて、女性作家たちへオマージュを捧げる催し物が行われます。テアトル・ドゥ・ロデオンのアーティスト、レオン・ボナフェが日曜の散歩に同伴し、ティボー・ド・モンタランベールが「パリの秘密」を紹介します。コメディ・フランセーズがパンテオンにおいて「シュヴァリエ・ド・ラ・バール」にオマージュを捧げます。2016年には総計8カ所の建造物において、アーティストの催し物が予定されています。

www.monuments-nationaux.fr

イベント

▶ プロヴァンス, モンマジュール修道院

「規律と直感」(La règle et l'intuition) G. トラカンディ、4月3日～9月18日

マルセイユ出身の画家ジェラルド・トラカンディ (Gérard Traquandi) は世界中で数多くの個展やグループ展に参加してきましたが、これは今回、彼に白紙委任された展示会です。この展示会で、彼は、10名の国際的な現代アーティストの作品を展示します。

それぞれの作品は、ある特定の場所に対して選ばれており、モニュメントとの対話が演出されます。感覚的であると同時に教育的なアプローチにより、修道院が活発だった中世の芸術作品の存在が、私たちの生活における芸術の意味について問いかけてきます。

特に、記念碑的作品そしてクリュニー修道院の作品から構成されるこの展示会は、文化的作品と現代作品との出会いを通じて、時空における人間存在の位置についての意識化を喚起します。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金 : 6 €

大人正規料金 : 7,50 €

www.montmajour.monuments-nationaux.fr



▶ イル・ド・フランス, ヴァンセンヌ城

「ノワール・エクレール - ゼウス」(Noir éclair - Zevs) 2016年9月15日～2017年1月29日

現代美術家ゼウスが、ヴァンセンヌ城で、建造物の歴史的な機能と関係した作品を通じて、歴史的遺産と現代芸術との対立を演出します。

ゼウスは、20年近く前からストリートアーティストと現代芸術の中間に位置づけられてきました。今回は今までの回顧的作品の展示であると同時に、最新のテクノロジーを利用し、この展示会のために制作した創造的作品も出品します。

この作品により、ゼウスは、このヴァンセンヌ城が過去において体現してきた政治的・経済的な権力に関する考察へと見学者を導きます。

「ノワール・エクレール」は、ヴァンセンヌ城、歴史、芸術の歴史、そしてアーティスト自身の物語を、何重にも子構造にして提示します。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金 : 6,50 €

大人正規料金 : 8,50 €

www.vincennes.monuments-nationaux.fr

▶ パリ, コンシエルジュリ

リディ・アリック (Lydie Arickx)、2016年9月～10月 (日付は確認中)。

リディ・アリックは、コンシエルジュリーのゴシック建築の空間を利用し、現代的なインスタレーションを設置します。世界的に著名で、その作品が数多くのパブリックコレクションに含まれているこの画家・アーティストは、常に自分のアトリエを実験室と考えてきました。彼女が提示するのは、建造物の中における実験的な絵画であり、それに浸透して相互に豊かにする音楽と振り付けのパフォーマンスが加わります。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金 : 6,50 €

大人正規料金 : 8,50 €

コンシエルジュリとサント・シャペルの共通チケット : 12€ / 15€

www.conciergerie.monuments-nationaux.fr



▶ パリ, パンテオン

「36000 のコミュニケーション / 36000 傷跡」後援者レイモン・ドゥパルドン (Raymond Depardon) 4月～9月

アルル国際写真フェスティバル (Rencontres d'Arles) がアルル外での第1回の企画として、「Mission du Centenaire」と協力します。NMCはこのような枠内で、パンテオンにおいて4月～9月、戦没者慰霊碑の写真をオリジナルティー溢れる演出で展示します。

レイモン・ドゥパルドンおよび無名の写真家の手になるこれら写真が、1914年-1918年の戦没者慰霊碑の目録データベース作りに貢献します。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金 : 8,50 €

大人正規料金 : 6,50 €

www.pantheon.monuments-nationaux.fr

イベント

▶ フランス南西部, カルカソンヌ城と城壁 「人生とイメージ」(A la vie, à l'image)、エメリック・フェエール (Emeric Feher)、2016 年10月17日～2017年2月10日 (日程未定)

2015年にアンジェ城で開催されるこのアーティストの写真展示会に続き、このたび予定されているカルカソンヌ市での展示には、フランス文化財センター (CMN)の写真が集められます。中でもエメリック・フェエールのレンズを通して余暇をテーマにした写真が展示されます。

展示される写真の品質、そしてそれらの豊かな観点により感動的なパノラマが生み出されています。さらに写真家の作品に関する資料、1930年代のフランスそして戦後に関する資料が展示されます。余暇に関するエメリック・フェエールの視線が、時代の記憶を私たちに伝えています。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6,50 €
大人正規料金：8,50 €
www.carcassonne.monuments-nationaux.fr



▶ ノール, カヴロア邸 「戒厳令」(Etats de sièges)、4月16日～6月11日

ヴィラ・カヴロア (villa Cavrois) は、今日、空間的そして審美的な構想において、現代建築の傑作として世界中に知られています。家具、装飾、庭園のどれをとっても、マレ・ステヴァン (Mallet-Stevens) は細部まで考え抜いています。家具の大部分は分散してしまいました。こうして、近代・現代的な家具をヴィラの中に展示してみる、という構想がうまれたのです。

このような創造のアプローチにオマージュを捧げる形で、ヴィラ・カヴロアはデザインに特化した、文化的なプロジェクトへの伏線といえる最初のイベントを開催します。

「戒厳令」(États de sièges)と名付けられた展示には、20世紀を証言する30あまりの椅子が並べられます。ブロイヤール、サーリネン、リートフェルト、カスティリオーニ、ペッシェ、イームズ、ジラルディ等の作品が、製作工程、多様なフォーム、異質な素材などを強調しながら「対話」することになります。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6 €
大人正規料金：7,50 €
www.villa-cavrois.fr

▶ フランス南西部, エーグ・モルトの塔と城壁 「塩の世界」(Univers'sel)、4月14日～9月30日

エーグ・モルトの街の歴史は、塩の生産・販売に密接に関係してきました。この展示会は、5つの主要なテーマのもとに、塩田の歴史を紹介します。

展開されるテーマは、潮の満ち干のない場所で、天候に恵まれた製塩技術、塩の販売、塩の河川輸送、通行料とそれに関係してくる影響力、工業化とその技術、そして城壁に囲まれたエーグ・モルトの街と争いの対象となった資源としての塩との関係です。

5月には、アーティストの山本基とジャンピエール・フォルミカが、塩を使って制作したインスタレーションを展示し、その日常的な素材でありながら、アートの材料としてはあまり知られていない、塩の歴史的、芸術的、建築的な分野における調査結果を展示します。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6 €
大人正規料金：7,50 €
www.aigues-mortes.monuments-nationaux.fr



▶ ロワール西部, アンジェ城 「装いの嗜好」(Le goût de la parure)、ヴェルサイユ宮殿との協力

展示される絵画と版画により、装身具と宝石、つまりネックレス、指輪、イヤリング、また靴のバックルやベルト、装飾されたメダイオンなどの分類学が示されます。展示会はまた、それらのオブジェの様々な機能性について明らかにします。つまり、それらのオブジェは、時代によって、フランスと外国あるいは他の欧州の宮廷との間の外交的な贈り物として使用されたり、あるいは、王家のメンバーの中でののお年玉、結婚の祝いものとして贈られました。

王と王妃の肖像画は、王冠の宝石の使用またはその特徴に関する貴重な図像の資料源となっています。また展示会は、服装と同様に、流行と時代の嗜好に左右される、それらのオブジェの形の変遷を示しています。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6,50 €
大人正規料金：8,50 €
www.angers.monuments-nationaux.fr

イベント

フランス文化財センター (CMN)は、2016年をスポーツに捧げます

▶ 第103回 ツール・ド・フランス、 遺産のツール・ド・フランス

2016年7月2日～24日の間、A.S.O.との4年目のパートナーシップにより、フランスの建造物がツール・ド・フランスで紹介されます。

7月2日のモン・サン・ミッシェルからスタートするツール・ド・フランスは、7月24日、パリの凱旋門で終点となりますが、その間のコースには、25以上のフランス文化財センターの管理する建造物があり、そのうちの3つはステージとなる町に位置します。7月4日にアンジェ城に到着、カルカソンの街、ブルー王室修道院がそれぞれ7月13日、17日のスタート地点になります。

2016年ツール・ド・フランスのコース上にある建造物は、カルージュ城、オワロン城、ヴィルヌーヴ・ランブロン城、モンタル城、アイル、フェルニー安全、フェルネー・ヴォルテール城、シャルー修道院、ボーリユー・アン・ルエルグの修道院、モンモーラン遺跡、アンセリユヌ遺跡、あるいはサン・ドニ大聖堂です。

2013年以来のパートナーシップにより、ツール・ド・フランスの観客に、その地方の建造物と風景を紹介できると同時に、この伝説のレースにさらに素晴らしい文化的な側面を加味します。

www.letour.fr/le-tour/2016/fr/parcours-general.html



▶ 「ユーロ 2016」

今年最も重要なサッカーの試合はフランスで行われます

第15回 UEFA Euro 2016 は、世界中の訪問客がフランスの豊かな文化を発見する機会でもあります。試合の開催にしたがって、それぞれの場所での建造物を見学することができます。

オープニングの試合はスタッド・ド・フランスで行われますが、競技場からすぐそばの、サン・ドニ大聖堂と王室墓地を見学する良い機会になるでしょう。

その後の試合によって、以下のようなモニュメントを見学できます。リール・メトロポール付近に位置する近代建築の傑作ヴィラ・カヴロア、ボルドーのペイベルラン塔は50 mの高さから素晴らしいパノラマを提供します。そして、リヨンからほんの一小時間でいける場所にブルー王室修道院があります。

トゥールーズの競技場の喧騒から抜け出して、グラモン城で一息ついてください。ニースの近くでは、チュルビのトロフェ・ドーギュストでファイティングスピリットを掻き立ててください。マルセイユ沖のシャトー・ディフへは、船でのみアクセス可能です。

最終戦はまたスタッド・ド・フランスです。凱旋門まで足をのばし、スポーツ競技の勝者が祝典パレードを行う神話的なシャンゼリゼ大通りをご覧ください。

その他にも...

- > パリ・マラソン、2016年4月3日
- > ランスのラン(マラソン) 2016 年 10月9日
- > モニュメント内でボンジニ社とパートナーシップの上で行われるフーズボール大会。

イベント

一日の終わりに、文化財センター (CMN)の建造物で楽しいひと時を！

▶ノルマンディー、モン・サン・ミッシェル修道院

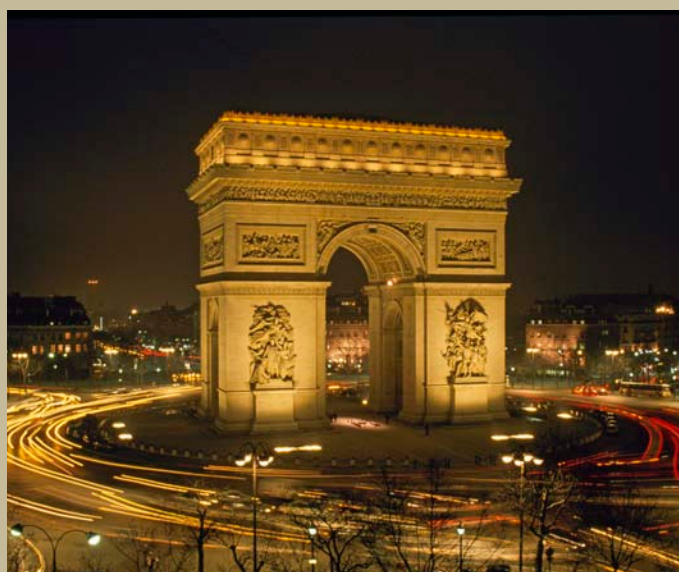
「詩的な小道」(Itinéraire poétique) 7月11日～8月27日の毎晩

「修道院の秘密の住人」、鱗と羽をもった神秘的な動物が、観客をモン・サン・ミッシェル湾の超自然の力を感じさせる音と光の世界に誘います。訪問者が、この道に沿って断片化された不思議な住人の体を、パズルのように組み合わせて作り上げます。この19時から深夜まで開かれているコースにより、大修道院をいつもとは違った仕方で見学することができます。このコースへのアクセスは、24時間運行しているシャトルバスと、19時から深夜2時までオープンの無料駐車場をご利用ください。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：7 €

大人正規料金：9 €

www.mont-saint-michel.monuments-nationaux.fr



▶パリ、凱旋門

年間を通じて夜間見学できます！

夕べのひと時、シャンゼリゼでのディナーを楽しんだ後には、世界で最も美しい大通りの日没の光景を凱旋門のテラスからご覧下さい。修道院は年中無休で22時30分まで、また夏季は23時までオープンしています。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：9 €

大人正規料金：12 €

www.arc-de-triomphe.monuments-nationaux.fr

▶パリ、ノートルダム大聖堂の塔

ナイトツアーは、7月と8月の毎週金曜日と土曜日の夜23時までです。

夜の帳が下りるころに、70メートルの高さにあるノートルダム寺院塔にご来訪ください。キマイラの回廊、有名な大鐘ブルドンなどをご覧になった後には、南塔の頂上からネオンの輝くパリの街並みをこころゆくまお楽しみになれま

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：8 €

大人正規料金：10,50 €

コンシエルジュリとの共通チケット：12€ / 15€

www.notre-dame.monuments-nationaux.fr



▶パリ、サント・シャペル

修復されたステンドグラスを再発見

夕暮れ時、名高いステンドグラスや繊細な彫刻装飾の美しさをご堪能ください。

ナイター見学は、5月中旬から9月中旬の毎水曜日、21時30分まで実施しています。

観光業特別料金、20人以上のグループ料金：6,50 €

大人正規料金：8,50 €

コンシエルジュリとサント・シャペルの共通チケット：12€ / 15€

www.sainte-chapelle.monuments-nationaux.fr

デジタル化

最新の技術を利用して素晴らしい遺産を紹介します。

▶パリ、コンシェルジュリ

Histopad を利用して、パレ・ド・ラ・シテの新たな発見

HistoPadはガイド用のタブレットで、インタラクティブに、ゲーム感覚で、そしてパーソナライズな見学を可能にします。見学者は陳列されているコレクション、展示室とインタラクティブな対応が可能になります。タブレットの向きを変えることによって、ある時代に存在した場所を拡張現実を介して体験することができます。インタラクティブに設定されたオブジェをスキャンすることにより、そのオブジェの歴史や機能を表示できます。HistoPad はこのように、見えないものを見せ、陳列されているオブジェを生き返らせます。

入口でレンタル可能
フランス語、英語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、中国語
www.conciergerie.monuments-nationaux.fr



▶「国王とサラマンダー」(LE ROI ET LA SALAMANDRE) 国王フランソワ1世の足跡

歴史的事実に基づくシナリオの中心の2人の英雄、国王フランソワ1世とサラマンダー。子どもたちは、このようにCMNのモニュメントを通じて、フランスの運命を左右した人物の冒険を経験し、レオナルド・ダ・ヴィンチやカール5世といった歴史上の人物と出会います。冒険の中で先に進むには、子供たちは要求される一連のアイテムを実行し、昔のオブジェを探し集め、様々な場面で謎を解かなくてはなりません。

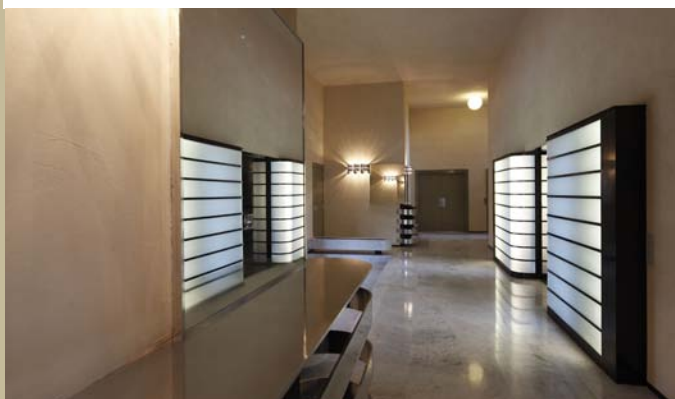
Apple store とGoogle play でご利用いただけます。フランス語、英語、スペイン語。最初のミッションは無料、ゲーム全体で4.99ユーロ。
www.jeusalamandre.com

▶ノール、カブラ邸

ヴィラを昔の姿に3Dで再現

一般向けのこのプログラムは、1932年当時のヴィラの中にあるような印象を与え、空間が3Dで再現されます。訪問者は、サイト上で自由に移動し、ヴィラの内部や外部の様子を見ることができます。また、オーディオ、ビデオ、グラフィック、3Dアニメーションへのアクセスが可能になります。特定の場面において、奥行き、フォーカス、テーマ別、照明も利用できます。

料金: 入口でのレンタル4ユーロ、iPad上へのダウンロード2.99ユーロ
フランス語、英語、オランダ語、フランス語の手話で利用可能です。



▶「歴史工房」(FABRIQUE À HISTOIRE) アキテーヌ地方の歴史体験コース

この「歴史工房」は、子供そして大人向けに、物語化されたコースを提案します。コレクションを通じて見学者はモニュメントの歴史を体験します。キャデラック城から出発し、最初の行き先はロマネスク美術の傑作ソーヴ・マジュール修道院。そして、ボルドーのペイベルラン塔とも関連付けられます。このデバイスには、見学アプリケーション、インターネットサイト、教育アトリエが提供され、共有と発見を目的とするものです。アキテーヌ地方の文化的ネットワークとの関係を維持しながら、それぞれの場所の物語的な関係を紹介します。

文化財センター (CMN)の建造物の一般公開の他に、

▶建造物のレンタル イベントにより異空間に変身

クラシック、ロマンチック、豪華、または親密、都会的あるいは牧歌的.....ご希望のイベントがどんなものであれ、文化財センター (CMN)の建造物は、ユニークな環境を提供します。 コンシェルジュリー、アゼルリドー城、モンマジュール修道院、ピエールフォン城など、優れた数多くの遺産を提供しています。

詳細については以下にご連絡ください。 location@monuments-nationaux.fr



▶プライベートツアー 素晴らしい歴史的建造物

厳選された文化財センター (CMN)のモニュメントの中には、通常の見学時間外にも朝夕に特別見学のためにオープンするものもあります。プライベートガイドが、約2時間、特別にご案内いたします。

プライベートガイドには、ビュッフェ式朝食あるいはカクテルシャンパン付きの、二つのタイプが提供されています。

詳細については以下にご連絡ください。 : location@monuments-nationaux.fr

▶書店 - ショップ 知り、楽しみ、発見する

これらのブティックで、書籍、モノグラフ、CD、参考図書、児童図書および多数の関連商品をお買い求めいただけます。

例えば、エグ・モルトの塔と城壁のショップでは、大部分の売り場が子供向け商品(ゲーム、書籍など)に充てられています。しかしまた、大人向けの商品も数多く取り揃えています。このショップでは、3つのテーマ、十字軍、要塞都市、地元の食材が陳列されています。



▶遺産に関する出版 20周年記念

遺産に関する出版は、不動産や家具調度品、建築、美術史、考古学に関する最新の研究成果を出版することを意図しています。これらの出版は、幅広く一般向けに遺産についての知識を広めることを目的としています。15のコレクションでは、ガイドブック、美しい装丁の本、学術書、科学的出版物を扱っていますが、これらは、愛好家や専門家、学生や研究者のためだけでなく、子供やその他の人々を対象にしています。

www.editions.monuments-nationaux.fr